



- Dots&Lines Vol.1 レムコールハースからラスメイヤーまで、あるいは情報過剰時代のプレインストームマニュアル (ワン)
- Dots&Lines Vol.2 デザイナーズリハブリックからビジュアライジングデータまで、あるいはコンピューターで絵を描くためのいくつかの方法について。
- Dots&Lines Vol.3 モーツァルトのサイコロ遊びから Oval Process まで、あるいは音楽をつくるためのいくつかの方法について。
- Dots&Lines Vol.4 自動変払機からトイカメラまで、あるいは iPhone アプリから考えるメタデザイン入門。
- Dots&Lines Vol.5 クレシオ効果から吉幾三まで、あるいはコンテンツの細分化とマッシュアップを巡るプレインストーム。